

ノルト支援プログラム

児童発達支援・放課後等デイサービス ノルト
児童発達支援・放課後等デイサービス ノルトくさなぎ
2024.09.13 作成公表



ノルトの想い



子どもの未来へ繋がる、
たくさんの「できた！」を・・・



ノルトでは、モノづくりや様々な遊び
などを通して、子どもたちの成長を育
みたいと考えています。

ノルトの支援方針

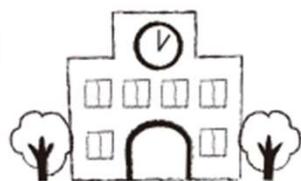
- 子どもたちを尊重した支援
- 子どもたちを自由な環境の中で、自主性や感受性、個性を大切にする支援
- 子どもたちから始まる学びの在り方

を**ミッション**に
「**協調性**」「**忍耐力**」「**達成感**」「**自己肯定感**」「**想像力**」
を主に子どもたちと一緒に成長していけるよう
取り組んでいきたいと考えています。

サービス内容

学校へお迎え

学校 ⇨ 施設



ノルトが学校(園)までお迎えに行きます。
必要に応じて帰宅時もお自宅までお送りします。

※お住いのエリア、他の利用者様の状況によるので、一度ご相談ください。

医療機関との提携

医療機関と提携して
子どもたちを
支援しています。



ご利用時間

<平日>下校時~18:00 <学休日>10:00~16:00

ノルトでの本人支援の内容と5領域の関連性

1. 健康・生活

- ・健康状態の把握
- ・基本的な生活スキルの獲得
- ・構造化等により生活環境を整える

2. 運動・感覚

- ・姿勢と運動・動作の基本的技能の向上
- ・保有する感覚の総合的活用

3. 認知・行動

- ・認知や行動の手掛かりとなる概念の形成
- ・数量、大小、色等の習得
- ・認知の偏りへの対応
- ・行動障害への予防及び対応

4. 言語・コミュニケーション

- ・言語の形成と活用
- ・受容言語と表出言語の支援
- ・人との相互作用によるコミュニケーション能力の獲得
- ・指差し、身振り、サイン等の活用
- ・コミュニケーション機器の活用

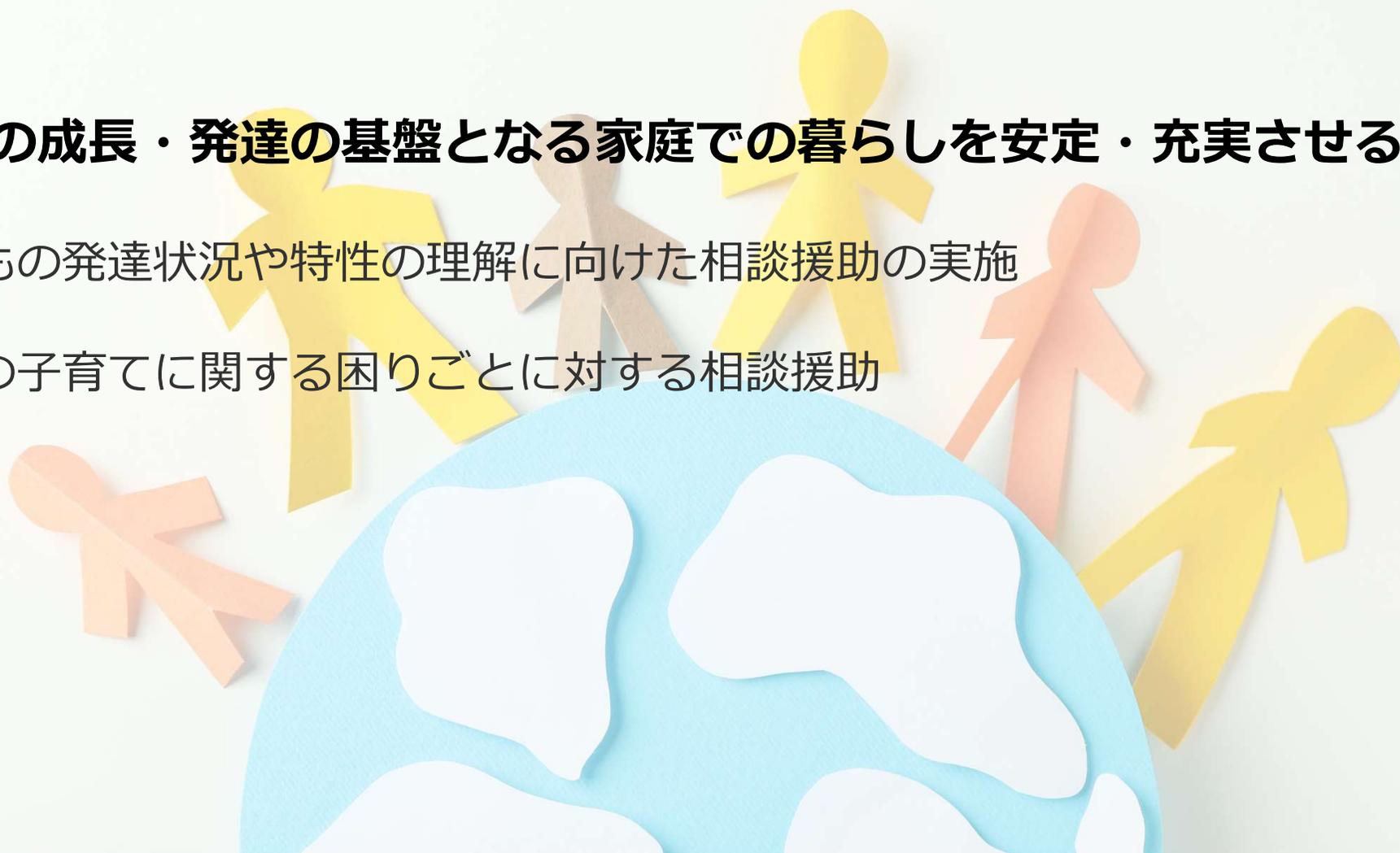
5. 人間関係・社会性

- ・アタッチメント（愛着行動）の形成
- ・模倣行動の支援
- ・感覚運動遊びから象徴遊びへの支援
- ・一人遊びから協同遊びへの支援
- ・自己の理解とコントロールのための支援
- ・集団への参加への支援

家族支援

子どもの成長・発達の基盤となる家庭での暮らしを安定・充実させる支援

- ・ 子どもの発達状況や特性の理解に向けた相談援助の実施
- ・ 家族の子育てに関する困りごとに対する相談援助



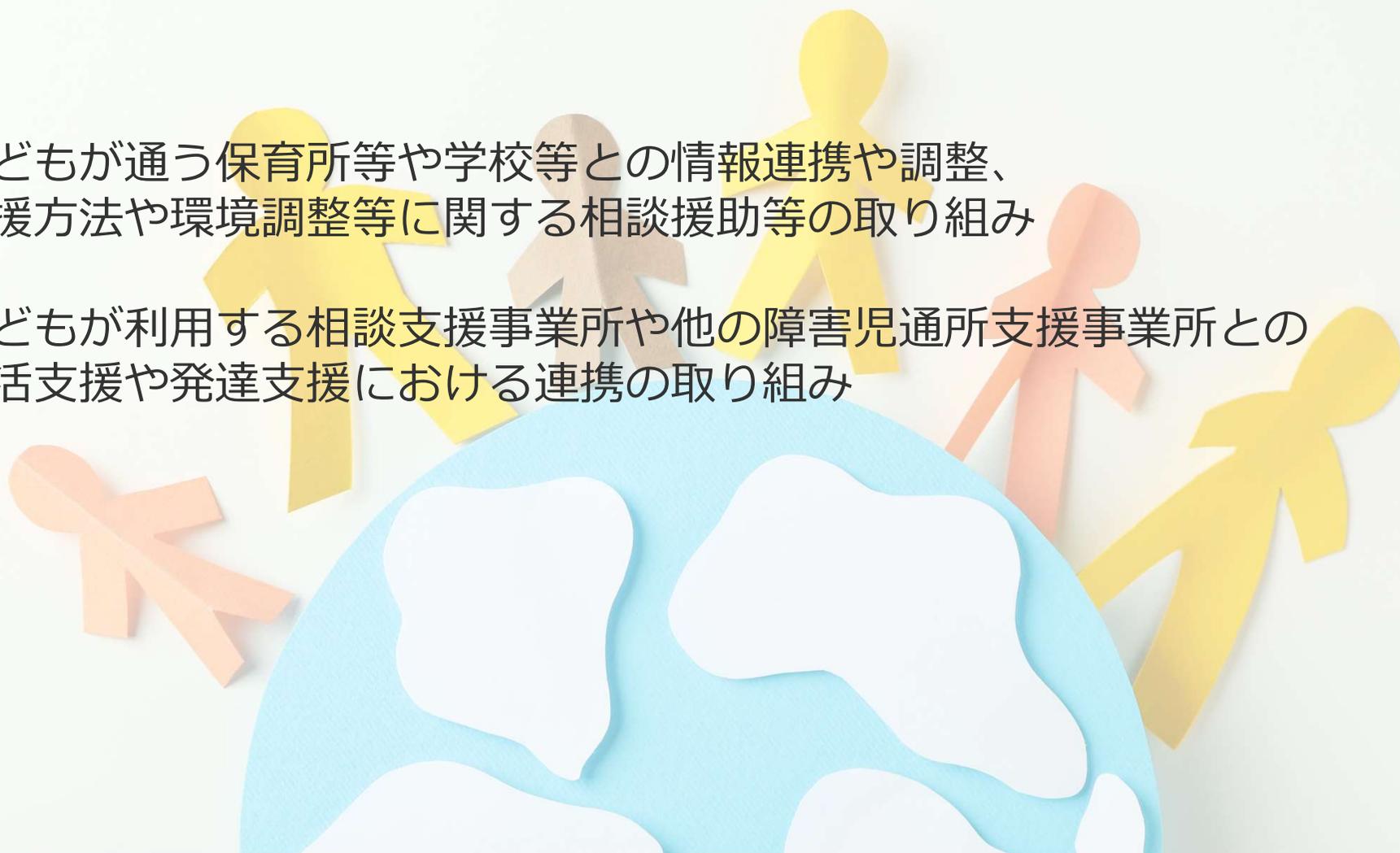
移行支援

**地域で暮らす他の子どもと繋がりながら
日常生活を送ることができるようにすること**

- ・ 入学等のライフステージの切り替えを見据えた将来的な移行に向けた準備
- ・ 事業所以外の生活や育ちの場である保育所等の併行利用先や学校等での生活や支援の充実

地域支援・地域連携

- ・子どもが通う保育所等や学校等との情報連携や調整、支援方法や環境調整等に関する相談援助等の取り組み
- ・子どもが利用する相談支援事業所や他の障害児通所支援事業所との生活支援や発達支援における連携の取り組み



取り組み

【職員の質の向上に資する取り組み】

事業所の提供する支援の質を確保するため、事業所内研修の実施

【主な行事等】

通常の活動において季節に合わせた活動を行っています。
(節分、ひな祭り、敬老の日、ハロウィン、クリスマス等)

『ノルト』の由来

家庭教育に生涯を捧げた、教育家“ドロシー・ロー・ノルト(Dorothy Law Nolte)”に由来しています。家族についてや家庭教育、子育てに携わり活躍した彼女のように、私たちも『あたたかく子どもたちが未来への希望を持って成長できる社会にしたい』という想いで名付けました。

子ども本人や家族の意向と子どもの発達段階や特性等を踏まえて、子どもが**充実した毎日**を過ごし、**望ましい未来**を作り出し、ウェルビーイングを実現していく力の基礎を培うことを目標として支援を提供していきます。